

Spec

基本仕様

- JPEG画像、H.264動画の蓄積、ライブ表示
- 最大16分割(カメラ16台分)同時表示、4:3、16:9混在可能
- 蓄積サーバー各種モジュール、アクセス制限機能(パスワード保護)、障害検知機能搭載
- イベント発生時には前後の映像、音声を記録
- カメラ名、エリア名、スケジュール名、重複回避機能
- カメラマップ表示機能
- カメラ、蓄積サーバー障害ポップアップ通知機能(クライアント、ユーザー PC)
- カメラマイク音声記録機能、リアルタイム視聴機能
- カメラメタデータ情報記録機能
- 映像エクスポート機能

システム概要

- 蓄積サーバー1台につき、接続できるカメラは64台
- 蓄積サーバー1台につき、ライブ映像同時配信数は64本
- 本システムで管理可能な蓄積サーバーは最大16台、カメラは最大1024台
- 本システムで管理可能なユーザー数は最大255人、「管理者権限」、「設定権限」、「ユーザー管理権限」、「監視権限」の設定が可能
- 本システムで登録可能なカメラマップは100マップ、1マップにつきカメラを最大99台登録可能

対象蓄積サーバー

| | |
|-----|---|
| CPU | Intel Xeon E3 シリーズ(4コア、2.4GHz)相当以上 |
| メモリ | 8GB以上 |
| HDD | 空き容量1GB以上(映像、音声、ログデータ等の保存エリア除く) 映像・音声データを保存するにHDDは、SAS(Serial Attached SCSI)7,200rpm以上 または SATA II 以上で7,200rpm以上の性能とする RAID1(ミラーリング)または RAID5/6構成を基本とする |
| SSD | 1台のサーバに17台以上のカメラを接続する場合、HDDに加えてDB格納用に80GB以上のSSD(Solid State Drive)の搭載を必須とする なお、映像・音声データはHDDに記録するものとする |
| ビデオ | XGA(1,024×768ドット)以上が表示可能なビデオカード または チップ |
| LAN | 100/1000Ethernetカード または チップ内蔵 |
| OS | Windows Server 2012 R2 なお、仮想OSとしてVMware ESXi5.5 Update2 以降に対応 |

クライアント / ユーザー PC

| | |
|-----|---|
| CPU | Intel Core™ i3シリーズ(デュアルコア、3.3GHz)相当以上 |
| メモリ | 8GB以上 |
| HDD | 空き容量1GB以上(映像、音声、ログデータ等の保存エリア除く) |
| ビデオ | ATI Radeon™ HD6350 512MB相当以上 |
| LAN | 100/1000Ethernet カード または チップ内蔵 |
| OS | Windows 8.1(64bit) Internet Explorer 10以降 |

分散型クラウド 映像監視システム



すべての機能がSeeIT®クラウドと直結できる
理想のVMSが完成



株式会社クリューシステムズ
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-2-6 東京倶楽部ビルディング8階
tel. 03-6206-6170 www.crew-sys.com

Powered by IP-RecManager



すべてのカメラで新型クラウドSeeIT[®]を利用するために生まれた Video Management System

分散型クラウドをAccepturéで実現、
信頼性・安定性・拡張性に優れたVMSです。

効率良く映像監視を行える機能を搭載、
監視業務の負担軽減と障害発生時の迅速な対応を可能にします。

特徴 ①

高い採用実績

Accepturéは日立システムズのWebvisor[®]を
ベースに開発。Webvisor[®]は金融機関で高い採用
実績を誇る高信頼のVMSです。

特徴 ②

柔軟な拡張性

世界標準規格ONVIF対応
各種主要カメラに対応しています。



機能 ①

イベント優先ライブ表示

予め設定したイベント発生時、分割表示画面に優先的に
表示可能です。監視業務の効率が大幅に向上します。

機能 ②

巡回ライブ表示

全カメラを4~16分割の複数ページで巡回表示
します。ページ内のカメラ表示位置は任意に設定
でき、特定のカメラをすべてのページの同じ位置
に表示したり、カメラの配置を整えるための空白
カメラ枠を挿入することができます。

特徴 ③

優れたセキュリティ

AES^(※1)による暗号化、SSL通信^(※2)、独自プロトコルの採用など、堅牢性に
優れたセキュリティ対策を図っています。データの破損時にも復旧可能な独自
開発のファイル形式で安全に保存可能です。

分散型クラウド 映像監視システム



機能 ③

イベントの高速検索、 高画質な映像プレイバック

カメラ名、日時、イベントといった検索条件を指定して、蓄積映像を検索し
ます。検索した映像の再生はビデオレコーダー感覚で操作でき、サムネイル
表示や拡大表示も行えます。

特徴 ④

公衆回線を利用可能

強固なセキュリティ対策により、インターネットを利用可能。VPN^(※3)、
専用回線が必要としない、クラウド映像監視システムです。通信回線の大幅
なコストダウンを実現しました。

機能 ④

静止画キャプチャ、 管理レポート作成

静止画キャプチャした画像データに、カメラ情報、
撮影情報+メモを追加して印刷イメージを作成
します。印刷イメージは、電子データで格納でき、
任意で印刷を可能とします。

機能 ⑤

カメラマップ表示

カメラを設置しているエリア・階層ごとにマップを
100まで登録することができます。同じカメラを
複数のマップに登録したり、カテゴリーごとに
マッピングも可能です。

特徴 ⑤

クラウドと融合し映像分析が可能

クラウドを活用した映像分析が可能。従来の映像監視システムは複数の拠点
に導入する度に、専用の映像分析システム導入が必要です。また、一旦導入
した映像分析システムのアップグレードや他社アプリケーションの搭載など、
きめ細やかな対応はできません。Accepturéは映像分析をクラウド経由で
可能、またクラウド上のデータベースと照合可能です。

機能 ⑥

カメラコントロール

カメラの旋回動作やズーム倍率変更を、
ライブ映像を見ながら操作できます。

機能 ⑦

映像エクスポート機能

蓄積映像をAES^(※1)により暗号化し、専用
ビューアーでのみ閲覧可能なデータとして
エクスポート可能です。

*1 AES Advanced Encryption Standard (高度暗号化標準) の略で、データ暗号化方式のひとつ。

*2 SSL通信 Secure Socket Layer の略で、インターネット上でやりとりされるデータを暗号化して送受信するためのプロトコル (通信方法)。

*3 VPN Virtual Private Network (仮想専用ネットワーク) の略で、公衆回線を経由して構築された仮想的な閉域ネットワーク。

分散型クラウド 映像監視システム

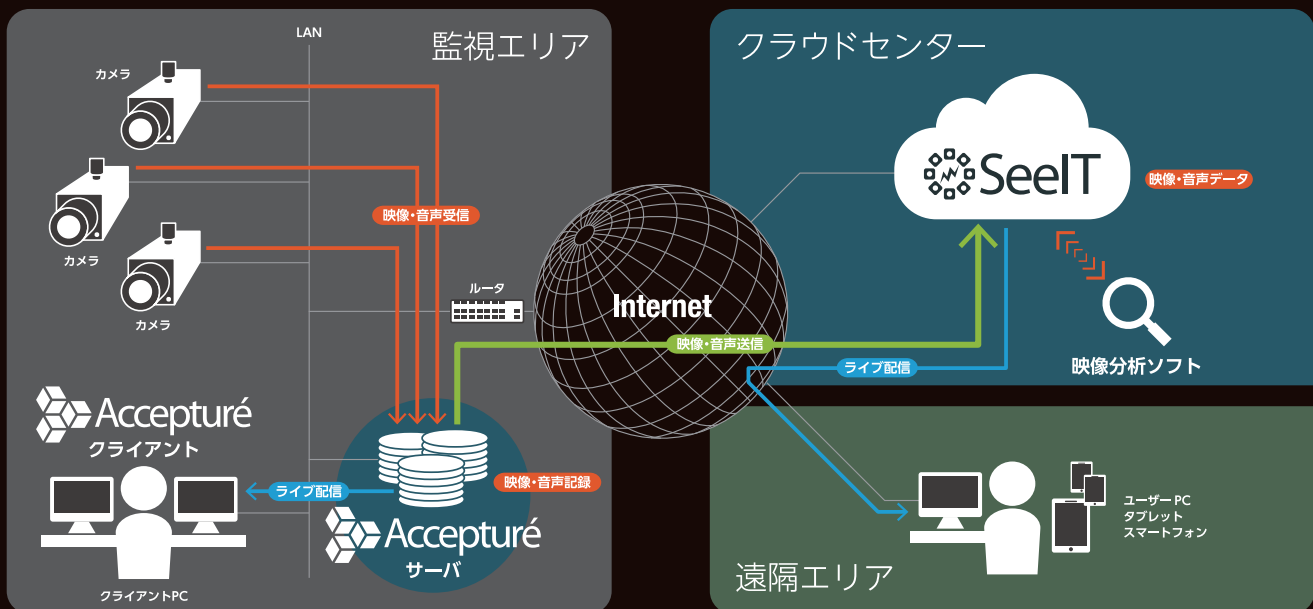
Accepturé

いつでも
本格的クラウド監視を
利用可能

大規模なクラウド監視を
高セキュリティかつ
低コストで実現

IP-RecManagerを
多くの実績がある
VMSエンジンとして搭載

Accepturéにより全てのカメラがSeeIT[®]に接続
SeeIT[®]に繋がることで遠隔エリアからの、閲覧・映像分析が可能



拠点エリア内に限られていた
監視システムを統合
Accepturéにより
本格的なクラウド監視を実現

新型クラウド

SeeIT

クラウドを活用した
遠隔監視および映像分析
ソリューション

通信コスト・
ストレージコストは
必要最小限

高いセキュリティ技術により
インターネット回線を
利用可能

これまでの監視システムは



新型クラウドSeeIT[®]は



新型クラウドSeeIT[®]は、高機能カメラとAccepturéで、
お客様の環境に合わせて、いつでも導入可能

イベント検知

あらかじめ設定した映像や
センサー情報にて異常検知すると、
前後の映像をサーバーに送信し、
複数の管理者にメールで通知します。

管理者は遠隔地からでも必要に応じて、
保存映像をサーバー上に吸い上げ、
閲覧可能です。

高画質プレイバック

統合監視

複数拠点のカメラ映像を
PC・タブレット・スマートフォンで、
一覧として閲覧可能です。

ライブビューアを起動する事により、
カメラのライブ映像を付属情報付きで
鮮明に表示可能です。

ライブ映像表示

SeeIT
閲覧システム

<主な導入事例>

パーキング / 鉄道踏切 / 大型施設(オフィス・物流・空港) / 店舗 ほか